

令和四年度安全大会開催

七月の安全・適正就業強化月間における取り組みの一環として、石垣市シルバー人材センターの令和四年度安全・適正就業推進大会が七月十二日、午前九時より市老人福祉センター集會室で会員約四十名が参加して開催されました。



大会は大松安元理事長のあいさつのあと、センターの安全・適正就業状況について、昨年度は刈払機による除草作業中の飛び石による駐車車両の破損事故が二件発生。県全体では九十七件の対物・傷害事故が発生したことが報告されました。

引き続き、大嶺電動サービス代表者、大嶺寛さんによる「刈払機、剪定機、芝刈り機の取り扱い及び保管について」と題した機械講習会が行われ、それぞれの機器の使用上の注意点などについて説明し、「機材を使用するときは、ケガをしない、させないことを常に意識すること。こまめに、愛情を持ってメンテナンス作業をすれば、必ずいい仕事をしてくれる」と述べて、日ごろの機材手入れの重要性を強調していました。

シルバー人材センター 基本理念

自主 社会の受け手ではなく、社会の担い手として

自立 センターの運営に自発的に参加していくこと

共働 会員みんなが、お互いに手を携えて

共助 共に助け合って働くこと

「みんなで覚えておこうね♪」

となりのじいじとばあば
シルバー人材センターに
入会したって言ってたよ。
お父いもお母いも入会説明会に
参加してみたら、

行ってみよう、石垣市シルバー人材センター

「石垣市にお住まいの六〇歳以上の方お待ちしています。」

サンサンラジオで流れるヨ

このあと、「新型コロナ感染予防及び熱中症対策について」と題した、石垣市健康福祉センター保健師の宮良綾乃さんによる講話が行われました。

スライドを使いながら熱中症の概要や新しい生活様式と熱中症リスク、予防法などについて解説し、「六十歳以上は熱中症にかかりやすいが、しっかりと対策を行えば予防できる」と呼びかけました。



「令和四年度石垣市シルバー人材センター安全・適正就業強化月間」について

- 一、趣旨 シルバー人材センター事業を推進する上で、会員の健康、安全で適正な就業の確保が基本である。しかしながら、センター会員の就業中、途上を問わず事故が発生し、その対策強化に重点的な取り組みが必要である。
- 二、安全・適正就業強化月間 令和四年七月一日から七月三十一日までの一ヶ月間とする。
- 三、全国統一安全スローガン 「いつまでも働く喜び 無事故から」（令和二年度から令和四年度までの全国共通スローガン）

事業普及啓発促進月間が全国で毎年十月に行われており、ここ石垣市シルバー人材センターでも去る十月十五日に奉仕活動として国道沿いのゴミ拾いを実施しました。

作業は午前八時三十分から約一時間で真栄里公園から真栄里南交差点（おみずやさん）を往復する工程で歩道に沿って二手に分かれ行われました。

■事業普及啓発促進月間活動



参加された会員は五十人ほどで連日の雨続きの天候が危惧されましたがこの日は天候に恵まれ無事終了しました。強化月間に限らず常日頃から明るく美しい町づくりを推進しましょう。

会員の皆様方、たいへんご苦勞様でした。健康第一、年末年始を楽しく乗り越え益々元気でいこう。



私の仕事場紹介

～一般作業分野の屋外清掃～



石垣市シルバー人材センターの会員の皆様、師走に入り何かと忙しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

私は、令和四年五月に当センターの会員として、承認を受け底原欽一班に加えていただきました。

その班には七名の会員がおります。私の仕事は、主に屋外作業です。公共施設敷地内の除草や公園の除草、また民家の庭や、お墓の除草と様々です。

除草作業では草刈り機で雑草を刈る人、刈った雑草を集め、軽トラックに積み込む人、また樹木の枝の剪定をする人、軽トラックでクリーンセンターに運ぶ人というように、役割分担をして手際よく作業を進めていきます。

夏場の猛暑の中での草刈り作業は、大変ではありますが、お互いに声を掛け合い水分補給を促しながら熱中症に気をつけて作業を進めています。

雑草で繁茂した場所が、私たちの手で綺麗に現場が変わっていくのを見ると、達成感と爽快感でいっぱいになります。





石垣市からの請負事業で、赤土流出防止のグリーンベルトを作るため、ベチベルというイネ科の植物を植える仕事を請け負っています。石垣市の苗畑には、新川奈良佐の苗畑と大浜に苗畑があります。苗畑では、成長したベチベルの根を掘り起こして株分けした後、数本の束にし、苗を作ります。苗は、二十センチメートル間隔で植えつけます。さとうきび畑の赤土の流出がある場所が十メートルなら苗を五十本、一〇〇メートルなら五〇〇本を準備して、現場に行きます。ベチベルの苗を植えることで、グリーンベルトが出来、水の流れを弱めて赤土の流出を防ぐことができます。

私たちの島の自然環境が保全されることを考えると、この仕事に携わり、社会貢献できることが出来て、たいへん嬉しく思います。

(具志堅 智 記)



令和4年度専門部会メンバー紹介

◎印は部会長です。

☆

総務部会

上地美智子
砂川ヒ重子
古見八重子
大城弘重子
松山洋美
具志堅智

☆

事業部会

中川栄一治
底原欽義
田村治義
次呂久功子
赤嶺ヨシ貴江
仲大盛有江

☆

広報部会

仲本賢治
平地正治
関信良政
新城良政

設立30周年記念誌

いしがき



お知らせ

石垣市シルバー人材センター

設立三十周年記念式典について

◆令和五年一月二十六日(木)

午前十時～十一時

◆アートホテル石垣島 八重山の間

編集後記

新型コロナウィルス陽性が十二月十三日現在、県内で九二七人(三ヶ月ぶり九〇〇人超え)。八重山管内では三十七人確認されており、未だに収束の気配が見られない状況にあります。これから寒い季節になりますが、新型コロナ、インフルエンザに十分注意され、元気で笑顔あふれる年末年始を迎えて頂きたいとおもいます。

広報部会

【編集発行】 公益社団法人

石垣市シルバー人材センター

〒907-0002

沖縄県石垣市真栄里402番地

TEL 0980-831-8439

FAX 0980-831-8459